7. 受賞等

ここでは、気象研究所の職員が平成 21 年度に受けた他機関からの表彰、及び取得した学位の一覧を掲載している。

受賞には、受賞者の氏名、賞の名称、表彰した機関名、表彰年月日を掲載している。
学位取得には、学位取得者の氏名、学位名、学位授与大学、取得年月日及び学位取得の対象となった論文名を掲載している。

7. 1. 受賞

小林昭夫　　2008 年度日本地震学会論文賞、（社）日本地震学会、平成 21 年 5 月 17 日

辻野博之　　2010 年度日本海洋学会日高論文賞、日本海洋学会、平成 22 年 3 月 28 日

7. 2. 学位取得

上野　充
学　　位：博士（理学）（九州大学、平成 21 年 3 月 25 日）
学位論文：Effects of Environmental Vertical Wind Shear on the Azimuthal Wavenumber-One Inner-Core Structures of Typhoons（台風のコア域波数 1 非対称構造に対する環境風の鉛直シアーの影響）

小畑　淳
学　　位：博士（理学）（東京大学、平成 21 年 5 月 25 日）
学位論文：Study of coupled climate-carbon cycle system by numerical modeling: oceanic interannual variability and response to freshwater discharge into the North Atlantic（数値モデルによる気候炭素循環結合系の研究：海洋の経年変動及び北大西洋への淡水流入に対する応答について）

小司禎教
学　　位：博士（理学）（京都大学、平成 22 年 3 月 23 日）
学位論文：Accurate Estimation of Precipitable Water Vapor Using Ground-Based GPS Observation Network and its Data Assimilation into a Mesoscale Numerical Weather Prediction Model（地上 GPS 観測網を用いた可降水量の高精度推定とメソスケール数値気象予報モデルへのデータ同化）

林　　豊
学　　位：博士（工学）（東北大学、平成 22 年 3 月 25 日）
学位論文：遠地地震津波のコーダ波の減衰特性に関する研究

8. 研究交流

ここでは、気象研究所の職員が平成 21 年度に外国出張等により出席・参加した海外で行われた国際会議・研究集会・講演、気象研究所が平成 21 年度に他機関から受け入れた研究者及び海外研究機関からの来訪者の一覧を掲載している。

8．1．　外国出張等

青梨和正
- 第 5 回 WMO データ同化シンポジウム出席、オーストラリア、H21.10.3～H21. 10.11
- 米国降水観測計画サイエンスチーム会合等出席、米国、H21.10.23～H21.11.1

青山道夫
- 第 8 回放射化学の方法と応用に関する国際会議、米国、H21.4.8～H21.4.24
- PICES（北太平洋海洋科学機構）第 18 回総会における講演、韓国、H21.10.22～H21. 10.25
- 南太平洋横断航海の栄養塩標準使用について研究打合せ、米国、H21.10.13～H21.10. 17
- IOC 専門委員会会議主催及びイギリス政府海洋センターにおける講演、イギリス・フランス、H22.3.17～H22.3.27

足立アホロ
- 第 8 回対流圏プロファイリングに関する国際シンポジウム出席、オランダ、H21.10.17～H21.10.25

石井雅男
- モンテベリタ ステファノフランスキーニセンター国際シンポジウム「海洋内部における炭素循環の１０年変動：統合と脆弱性」参加、スイス、H21.7.12～H21.7.19
- 第 8 回国際二酸化炭素会議参加、ドイツ、H21.9.12～H21.9.20
- 北太平洋海洋科学機関 2009 年年次総会参加、韓国、H21.10.22～H21.10.28
- 全海洋船舶型海洋観測プログラム国際計画委員会及び 2010 年海洋科学研究集会参加、米国、H22.2.20～H22.2.27

石井正好
- CLIVAR ワークショップ「十年規模気候変動予測のための地球システムモデルの初期値化」参加、オランダ、H21.11.3～H21.11.8

石原正仁
- 韓国気象庁気象レーダー観測網の近代化に関するセミナー参加、韓国、H21.9.24～H21.9.26

猪上華子
- 第 5 回欧州シビアストーム会議出席、ドイツ、H21.10.11～H21.10.18
- 第 7 回東アジア域でのメソ対流系・顕著現象・気候に関する国際会議出席、韓国、H21.11.10～H21.11.14

上野　充
- 第 1 回台風委員会研修研究調整部会（TRCG）技術フォーラム出席、韓国、H21.5.11～H21.5.16

碓氷典久
- 第 5 回 WMO データ同化シンポジウム出席、オーストラリア、H21.10.3～H21.10.10
- 第 2 回国際 GODAE（全球海洋データ同化実験）サマースクール「海洋の観測・同化・予測に関する国際サマースクール」参加、オーストラリア、H22.1.9～H22.1.23
- 2010 年海洋科学研究集会参加、米国、H22.2.21～H22.2.28

内山明博
- ニーオルスン観測所の現地調査、ノルウェー、H21.9.8～H21.9.17
- ハワイ島における日射計検定観測（機器の撤収）、米国、H21.11.30～H21.12.4
- 放射計の比較観測及びエアロゾル光学特性測定装置の設置、中国、H22.3.16～H22.3. 24

遠藤洋和　・第 90 回アメリカ気象学会年次総会出席、米国、H22.1.16～H22.1.23

尾瀬智昭　・CFMIP/GCSS 境界層ワーキンググループ・ワークショップ出席、カナダ、H21.6.7～H21.6.14

・第 3 回世界気候会議出席、スイス、H21.8.30～H21.9.5

折笠成宏　・第 18 回核形成・大気エアロゾル国際会議出席、チェコ、H21.8.9～H21.8.16

加藤輝之　・第 7 回東アジア域でのメソ対流系・顕著現象・気候に関する国際会議出席、韓国、H21.11.10～H21.11.14

蒲地政文　・海洋データ同化に関する特別授業、台湾、H21.4.20～H21.4.24

・第 1 回全球海洋データ同化実験オーシャンビュー科学委員会及び WMO/IOC 合同海洋・海上気象専門委員会海況予報エキスパートチーム会合出席、フランス、H21.6.7～H21.6.14

・大気物理学研究所「データ同化セミナー」参加、中国、H21.7.22～H21.7.25

・第 5 回 WMO データ同化シンポジウム出席、オーストラリア、H21.10.3～H21.10.11

・南シナ海海洋研究所及び大気物理学研究所「データ同化セミナー」参加、中国、H21.12.7～H21.12.13

釜堀弘隆　・第 6 回アジアモンスーン年ワークショップ出席、中国、H21.11.29～H21.12.2

上口賢治　・第 6 回アジア・大洋州地球科学学会年次総会（AOGS2009）出席、シンガポール、H21.8.10～H21.8.16

・第 90 回アメリカ気象学会年次総会出席、米国、H22.1.16～H22.1.23

川畑拓矢　・第 5 回 WMO データ同化シンポジウム出席、オーストラリア、H21.10.3～H21.10.11

・2009 年大気レーダー、プロファイリング、モデリング及び予報に関する国際学校出席、台湾、H21.11.18～H21.11.22

北村祐二　・米国地球物理学連合 2009 年秋季大会参加、米国、H21.12.13～H21.12.20

鬼頭昭雄　・気象学・大気科学国際協会、国際海洋物理学協会、国際雪氷圏科学協会合同研究大会（MOCA-09）参加、カナダ、H21.7.20～H21.7.25

・高解像度気候モデルに関するワークショップ出席、イタリア、H21.8.9～H21.8.15

・第 3 回世界気候会議出席、スイス、H21.8.30～H21.9.5

・JSPS-KOSEF アジア学術セミナー参加、韓国、H21.10.5～H21.10.6

・JICA アジア地域気候変動研修現地ワークショップ参加、フィリピン・インドネシア、H21.10.18～H21.10.23

・気候変動基本計画ワークショップ出席、タイ、H22.1.17～H22.1.20

・ラテンアメリカ・カリブ地域の湿地と気候変動に関するワークショップ出席、メキシコ、H22.3.15～H22.3.19

楠　研一　・第 5 回欧州シビアストーム会議出席、ドイツ、H21.10.11～H21.10.18

楠　昌司　・第 6 回アジア・大洋州地球科学学会年次総会（AOGS2009）出席、シンガポール、H21.8.10～H21.8.14

・第 10 回東アジアモンスーンの大循環モデル実験ワークショップ及び大気科学と地球流体力学の数値モデル国家重点実験室による夏のシンポジウム出席、中国、H21.8.17～H21.8.21

・第 6 回全球のエネルギー水循環に関する国際科学会議及び第 2 回陸域生態系と大気の相互作用過程の統合研究科学会議出席、オーストラリア、H21.8.23～H21.8.30

・気候変動適応策策定支援プロジェクト・セミナー出席及び平成 21 年度科学技術研究員派遣事業「気候変動の将来シナリオの予測」への派遣、メキシコ・ブラジル、H21.11.

16～H21.12.21
・近未来気候予測会議出席、米国、H22.1.10～H22.1.16
・第 2 回気候変動が灌漑施設に与える影響に関する国際セミナーへの出席、タイ、H22.2.22～H22.2.24

工藤　玲
・ハワイ島における日射計検定観測（機器の設置）、米国、H21.11.2～H21.11.8
・エアロゾルと放射の観測、中国、H22.3.8～H22.3.16

國井　勝
・第 4 回 WWRP 北京 2008 予報実証実験/研究開発プロジェクトワークショップ参加、中国、H21.4.20～H21.4.24
・ECMWF におけるアンサンブル予報に関する打合せ及び第 4 回 SRNWP 短時間アンサンブル予報ワークショップ参加、イギリス、H21.6.21～H21.6.27
・第 4 回 FORMOSAT-3/COSMIC データ利用に関するワークショップ参加、米国、H21.10.26～H21.10.31
・高解像度アンサンブルデータ同化に関する打ち合わせ、米国、H22.3.7～H22.3.11

黒田友二
・第 17 回大気海洋流体力学会議及び第 15 回中層大気会議合同研究集会参加、米国、H21.6.7～H21.6.14
・気象学・大気科学国際協会、国際海洋物理科学協会、国際雪氷圏科学協会合同研究大会（MOCS-09）参加、カナダ、H21.7.18～H21.7.31
・米国地球物理学連合 2009 年秋季大会参加、米国、H21.12.13～H21.12.20
・SOLARIS ワークショップ参加及びベルリン自由大学、アルフレッドウェーゲナー極域海洋研究所との研究交流、ドイツ、H22.3.8～H22.3.18

高薮　出
・第 2 回ルンド地域気象モデルワークショップ「地域気候モデルの２１世紀のチャレンジ」（RCM2009）参加、スウェーデン、H21.5.5～H21.5.10

小林隆久
・ヨーロッパ地球物理連合 2009 年総会出席、オーストリア、H21.4.19～H21.4.25
・地球科学・リモートセンシング国際シンポジウム 2009 参加、南アフリカ、H21.7.12～H21.7.19

斉藤和雄
・第 4 回 WWRP 北京 2008 予報実証実験/研究開発プロジェクトワークショップ参加、中国、H21.4.20～H21.4.24
・ECMWF におけるアンサンブル予報に関する打合せ及び第 4 回 SRNWP 短時間アンサンブル予報ワークショップ参加、イギリス、H21.6.21～H21.6.27
・東南アジア地域の気象災害軽減国際共同研究打ち合わせ、ベトナム、H21.10.5～H21.10.10
・第 4 回 WWRP メソスケール天気予報研究作業部会会合出席、オランダ、H21.11.30～H21.12.4

酒井　哲
・気象データ等の検証利用のための観測装置の整備調整、ニュージーランド、H21.10.5～H21.10.13

佐々木秀孝
・カリフォルニア大学サンディエゴ校スクリプス研究所との共同研究、米国、H21.9.1～H21.12.17

笹野大輔
・第 8 回国際二酸化炭素会議参加、ドイツ、H21.9.12～H21.9.20
・白鳳丸 KH-09-5 次航海乗船、南アフリカ、H21.12.16～H22.1.29

澤　庸介
・第 8 回国際二酸化炭素会議参加、ドイツ、H21.9.12～H21.9.20
・中高緯度上部対流圏下部成層圏における観測、理解、将来の方向性に関するワークショップ参加、米国、H21.10.18～H21.10.24

柴田清孝
・ヨーロッパ地球物理連合 2009 年総会出席、オーストリア、H21.4.18～H21.4.26

・化学－気候モデル検証活動（CCMVal）2009 年ワークショップ及び成層圏過程とその気候影響（SPARC）2009 レポート主執筆者会議出席、カナダ、H21.5.31～H21.6.7
・気象学・大気科学国際協会、国際海洋物理科学協会、国際雪氷圏科学協会合同研究大会（MOCS-09）参加、カナダ、H21.7.18～H21.7.30
・SPARC2009 レポート全体会議出席、スペイン、H21.11.7～H21.11.14
・米国地球物理学連合 2009 年秋季大会参加、米国、H21.12.13～H21.12.20
・ニュージーランド国立水・大気圏研究所における研究打合せ、ニュージーランド、H22.2.14～H22.2.21
・SOLARIS ワークショップ参加及びベルリン自由大学、アルフレッドウェーゲナー極域海洋研究所との研究交流、ドイツ、H22.3.8～H22.3.18

小司禎教　・FORMOSAT-3/COSMIC 観測システムシミュレーション実験ワークショップ出席、台湾、H21.9.2～H21.9.5
・第 1 回アジアーオセアニア領域における全球航法衛星システムに関するワークショップ及び第 16 回アジアー太平洋宇宙機関フォーラム会合出席、タイ、H22.1.25～H22.1.30

新藤永樹　・第 2 回ハリケーンと気候変動に関する国際サミット出席、ギリシャ、H21.5.30～H21.6.7

鈴木　修　・第 5 回ヨーロッパ激しい局地的気象現象に関する会議、ドイツ、H21.10.11～H21.10.16
・国際フォーラム「バングラデシュにおける竜巻災害リスク軽減」出席、バングラデシュ、H21.12.12～H21.12.15

関山　剛　・気象学・大気科学国際協会、国際海洋物理科学協会、国際雪氷圏科学協会合同研究大会（MOCS-09）参加、カナダ、H21.7.19～H21.7.31
・第 5 回 WMO データ同化シンポジウム出席、オーストラリア、H21.10.3～H21.10.10

瀬古　弘　・第 4 回 FORMOSAT-3/COSMIC データ利用に関するワークショップ参加、米国、H21.10.26～H21.10.31

田尻拓也　・エアロゾル・雲過程に関する最新の室内実験動向調査及び意見交換、ドイツ・スイス、H21.11.15～H21.11.21

田中泰宙　・米国地球物理学連合 2009 年秋季大会参加、米国、H21.12.13～H21.12.20

津口裕茂　・第 7 回東アジア域でのメソ対流系・顕著現象・気候に関する国際会議出席、韓国、H21.11.10～H21.11.14

辻野博之　・「気候変動とその予測可能性（CLIVAR）」海洋モデル開発ワーキンググループ出席、イギリス、H21.4.26～H21.5.3

坪井一寛　・第 8 回国際二酸化炭素会議参加、ドイツ、H21.9.12～H21.9.20

出牛　真　・第 5 回 WMO データ同化シンポジウム出席、オーストラリア、H21.10.3～H21.10.10

徳野正己　・JST-JICA「インドネシアの泥炭における火災と炭素管理」に関する火災検出と予測グループとの研究打合せ及び「衛星画像解析のためのグランド・トルースデータ」の調査、インドネシア、H21.8.30～H21.9.5

直江寛明　・第 90 回アメリカ気象学会年次総会出席、米国、H22.1.16～H22.1.23

仲江川敏之　・陸面モデリング、データ同化と予測可能性に関する ECMWF/GLASS ワークショップ出席及び ENSEMBLES 最終シンポジウムでの研究成果発表、イギリス、H21.11.8～H21.11.20
・アジアにおける気候変化予測、影響評価、適応に関するワークショップ出席、フィリ

ピン、H22.3.24～H22.3.25

中里真久
・第 13 回メソスケールプロセスに関する国際会議出席、米国、H21.8.16～H21.8.22

中澤哲夫
・第 8 回全球降水観測計画（GPM）ワークショップ出席、フランス、H21.6.15～H21.6.20
・熱帯対流活動年計画策定ワークショップ参加、米国、H21.7.12～H21.7.17
・ESCAP 主催 アジア太平洋域で洪水に強い都市をめざす革新的戦略の専門家グループ会合参加、タイ、H21.7.20～H21.7.24
・散乱計気候ワークショップ参加、米国、H21.8.18～H21.8.23
・第 3 回 THORPEX 国際科学シンポジウム及び T-PARC データ管理ワークショップ参加、米国、H21.9.8～H21.9.20
・第 2 回熱帯低気圧の上陸過程に関する国際ワークショップ参加、中国、H21.10.18～H21.10.23
・米国降水観測計画サイエンスチーム会合等及び THORPEX 国際運営委員会第 8 回会合参加、米国・ドイツ、H21.10.25～H21.11.7
・世界気象機関大気科学委員会第 15 回会合及び環境予測に関する会合参加、韓国、H21.11.15～H21.11.22
・気候変動の台風発生数・強度変化への影響の評価に関する専門家チーム会合出席、中国（マカオ）、H21.12.13～H21.12.16
・ESCAP/WMO 台風委員会第 42 回会合参加、シンガポール、H22.1.24～H22.1.29
・THORPEX GIFS-TIGGE 作業グループ第 8 回会合出席、スイス、H22.2.21～H22.2.26
・台風研究に関する国際ワークショップ参加、台湾、H22.3.24～H22.3.27

中野英之
・海洋生態系モデル相互比較国際プロジェクト開始ワークショップ出席、イギリス、H21.10.27～H21.11.1

萩野谷成徳
・熱・水収支解析に関する講習会及び境界層分野科学ワークショップ参加、中国、H21.6.10～H21.6.21
・熱・収支解析に関する講習会及び境界層分野科学ワークショップ参加、中国、H22.1.25～H22.2.5

橋本明弘
・雲シーディングのモデリングに関する共同研究、米国、H21.6.2～H21.7.29

林　豊
・第 6 回アジア・大洋州地球科学学会年次総会（AOGS2009）出席、シンガポール、H21.8.10～H21.8.16

平田賢治
・国際測地学地球物理学連合/津波小委員会、米国海洋大気庁/地球物理学データセンター、UNESCO/政府間海洋学委員会の合同ワークショップ及び 2009 年国際津波シンポジウム参加、ロシア、H21.7.12～H21.7.19
・日本－インドネシア二国間の研究協力に関する研究打合せ、インドネシア、H21.7.14～H21.7.17
・スマトラ北西沖調査航海参加、インドネシア、H21.10.24～H21.11.22

藤井陽介
・第 2 回全球海洋データ同化実験（GODAE）観測システム評価ワークショップへの参加及び研究発表、フランス、H21.6.3～H21.6.7
・海洋観測のための国際シンポジウム（OceanObs'09）参加、イタリア、H21.9.20～H21.9.27
・第 5 回 WMO データ同化シンポジウム出席、オーストラリア、H21.10.3～H21.10.10

別所康太郎
・第 3 回 THORPEX 国際科学シンポジウム参加、米国、H21.9.13～H21.9.20

干場充之
・米国地球物理学連合 2009 年秋季大会参加、米国、H21.12.13～H21.12.20

眞木貴史
・日中韓モンゴル黄砂共同研究作業グループ会合出席、中国、H21.6.18～H21.6.20

・第 8 回国際二酸化炭素会議及び大気トレーサー輸送モデル相互比較計画会合出席、ドイツ、H21.9.13～H21.9.21
・SDS-WAS アジアノード実施のためのワークショップ出席、韓国、H21.10.27～H21.10.31

益子　渉
・第 13 回メソスケールプロセスに関する国際会議出席、米国、H21.8.16～H21.8.22

松枝秀和
・第 8 回国際二酸化炭素会議参加、ドイツ、H21.9.12～H21.9.20
・第 1 回気候変動に関する東アジア・ワークショップ参加、韓国、H21.12.7～H21.12.9

松本　聡
・海洋観測のための国際シンポジウム（OceanObs'09）参加、イタリア、H21.9.20～H21.9.27

馬淵和雄
・第 8 回国際二酸化炭素会議参加、ドイツ、H21.9.12～H21.9.20

三上正男
・第 4 回アジアンダストと海洋生態系に関するワークショップ参加、韓国、H21.5.19～H21.5.22
・モンゴル バヤンウンジュールにおける黄砂飛散観測、モンゴル、H21.6.8～H21.6.27
・鉱物ダストとその気候・環境への影響に関する国際ワークショップ参加、中国、H21.8.16～H21.8.20
・オーストラリア共同研究者との野外風洞実験、オーストラリア、H21.9.12～H21.9.27
・韓国ソウル大学における研究打合せ、韓国、H21.9.2～H21.9.3
・SDS-WAS アジアノード実施のためのワークショップ出席、韓国、H21.10.27～H21.10.31

緑川　貴
・第 8 回国際二酸化炭素会議参加、ドイツ、H21.9.12～H21.9.20

村上正隆
・米国気象改変協会年次総会出席及び DMT 社及び Radiometric 社における最新の技術動向調査、米国、H21.4.19～H21.4.26
・気象学・大気科学国際協会、国際海洋物理学協会、国際雪氷圏科学協会合同研究大会（MOCA-09）参加、カナダ、H21.7.18～H21.7.23
・JSPS-KOSEF アジア学術セミナー参加、韓国、H21.10.6～H21.10.8
・DMT 社における CAPS プローブ動作不良に関する技術検討、米国、H21.10.18～H21.10.23
・WMO 主催「気象変革に関する専門家会合」出席、アラブ首長国連邦、H22.3.21～H22.3.26

本井達夫
・米国地球物理学連合 2009 年秋季大会参加、米国、H21.12.13～H21.12.19

安田珠幾
・気象学・大気科学国際協会、国際海洋物理学協会、国際雪氷圏科学協会合同研究大会（MOCA-09）参加、カナダ、H21.7.19～H21.7.26
・2010 年海洋科学研究集会参加、米国、H22.2.21～H22.2.28

山崎明宏
・ニーオルスン観測所の現地調査、ノルウェー、H21.9.8～H21.9.17
・ハワイ島における日射計検定観測（機器の設置）、米国、H21.11.2～H21.11.8
・ハワイ島における日射計検定観測（機器の撤収）、米国、H21.11.30～H21.12.4
・放射計の比較観測及びエアロゾル光学特性測定装置の設置、中国、H22.3.8～H22.3.24

山中吾郎
・海洋観測のための国際シンポジウム（OceanObs'09）参加、イタリア、H21.9.20～H21.9.27

和田章義
・台風海洋相互作用に関する国際ワークショップ及び韓国海洋研究所におけるセミナー出席、韓国、H21.4.26～H21.4.30

（平成 20 年度　追加分）

気象研究所年報（平成 20 年度）の 8.1 節において、下記の会議・研究集会への参加の記載が漏れていたので掲載する。

猪上華子　・第 5 回欧州レーダー気象水文学会議、フィンランド、H20.6.29～H20.7.4
上野　充　・第 5 回アジア・大洋州地球科学学会年会（AOGS2008）、韓国、H20.6.20～H20.6.21
蒲地政文　・数値海洋モデルと予測のための国際ワークショップ、台湾、H20.4.22～H20.4.26
　・天気解説と予報に関する中央気象局 2008 コンファレンス、台湾、H20.9.8～H20.9.11
鬼頭昭雄　・世界銀行との共同研究打合せ会合、ブラジル、H20.11.11～H20.11.17
楠　研一　・第 5 回欧州レーダー気象水文学会議、フィンランド、H20.6.29～H20.7.4
鈴木　修　・第 24 回シビアローカルストームに関する国際会議、米国、H20.10.26～H20.11.4
忠鉢　繁　・国際オゾンシンポジウム 2008、ノルウェー、H20.6.27～H20.7.7
萩野谷成徳　・第 5 回アジア・大洋州地球科学学会年会（AOGS2008）、韓国、H20.6.17～H20.6.21
林　豊　・第 5 回アジア・大洋州地球科学学会年会（AOGS2008）、韓国、H20.6.15～H20.6.21
　・第 6 回災害管理リモートセンシング国際ワークショップ、イタリア、H20.9.10～H20.9.14
廣瀬勝己　・放射能化学に関する第 7 回国際会議、ハンガリー、H20.8.24～H20.8.31
福井敬一　・国際火山学・地球内部化学協会総会 2008、アイスランド、H20.8.17～H20.8.24
益子　渉　・第 24 回シビアローカルストームに関する国際会議、米国、H20.10.26～H20.11.2

8．2．　受入研究員等

外国人特別研究員制度（独立行政法人　日本学術振興会）

外国人特別研究員事業は、諸外国の若手研究者に対し、我が国の大学等において日本側受入研究者の指導のもとに共同して研究に従事する機会を提供する事業である。この事業は個々の外国人特別研究員の研究の進展を援助するとともに我が国及び諸外国における学術の進展に資することを目的としている。

平成 21 年度はこの制度により次の 1 名の研究者を受け入れた。

Dr. Sun-Hee SHIN
期　　間:　H21.9.1～
研究課題名:　気候モデルの大気境界層過程の改良とその現在気候・将来気候予測へのインパクト
（平成 21 年度科学研究費補助金　特別研究員奨励費）
受入研究部:　気候研究部

客員研究員

当所の研究の効率的な推進に資することを目的とし、当該研究に関する高度の専門知識を有し、当該研究を円滑に実施する能力がある研究者を客員研究員として受け入れている。

平成 21 年度は次の 25 名を受け入れた（外国人特別研究員制度による受入を除く）。

黒田　徹
期　　間:　H21.4.1～H22.3.31
研究課題名:　東南アジア地域の気象災害軽減国際共同研究
受入研究部:　予報研究部

小寺邦彦
期　　間:　H21.4.1～H22.3.31
研究課題名:　太陽紫外線とオゾン変化の力学的上下結合と気候変動に果たす役割の解明
受入研究部:　気候研究部

荒川　理
期　　間:　H21.4.1～H22.3.31
研究課題名:　アジアの水資源への温暖化影響評価のための日降水量グリッドデータの作成
受入研究部:　気候研究部

杉　正人
期　　間:　H21.5.15～H22.3.31
研究課題名:　超高解像度大気モデルによる将来の極端現象の変化予測に関する研究
受入研究部:　気候研究部

末吉雅和
期　　間:　H21.5.15～H22.3.31
研究課題名:　マルチ気候モデルにおける諸現象の再現性比較とその将来変化に関する研究
受入研究部:　気候研究部

神代　剛
期　　間: H21.10.1～H22.3.31
研究課題名: 地球システムモデルの高精度化に関する研究
受入研究部: 気候研究部

山下克也
期　　間: H21.4.1～H22.3.31
研究課題名: 渇水対策のための人工降雨・降雪に関する総合的研究
受入研究部: 物理気象研究部

大竹秀明
期　　間: H21.4.1～H22.3.31
研究課題名: 渇水対策のための人工降雨・降雪に関する総合的研究
受入研究部: 物理気象研究部

石崎安洋
期　　間: H21.4.1～H22.3.31
研究課題名: 温暖化影響評価のためのマルチモデルアンサンブルとダウンスケーリングの研究
受入研究部: 環境・応用気象研究部

石崎紀子
期　　間: H21.4.1～H22.3.31
研究課題名: 温暖化影響評価のためのマルチモデルアンサンブルとダウンスケーリングの研究
受入研究部: 環境・応用気象研究部

岡田菊夫
期　　間: H21.4.1～H22.3.31
研究課題名: 大気エーロゾル粒子の性状とその変動過程に関する研究
受入研究部: 環境・応用気象研究部

佐藤康雄
期　　間: H21.4.1～H22.3.31
研究課題名: 温暖化への対応策検討に資する日本域の温暖化予測に関する研究
受入研究部: 環境・応用気象研究部

内野　修
期　　間: H21.4.1～H22.3.31
研究課題名: ライダーによるエーロゾル・雲・微量気体観測技術の高度化に関する研究
受入研究部: 気象衛星・観測システム研究部

高谷美正
期　　間: H21.4.1～H22.3.31
研究課題名: シビア現象の監視及び危険度診断技術の高度化に関する研究
受入研究部: 気象衛星・観測システム研究部

新井健一郎
期　　間: H21.4.22～H22.3.31
研究課題名: 高精度センシング技術を用いた、列車運行判断のための災害気象の監視・予測手法の開発
受入研究部: 気象衛星・観測システム研究部

下瀬健一
期　　間: H21.4.22～H22.3.31
研究課題名: 高精度センシング技術を用いた、列車運行判断のための災害気象の監視・予測手法の開発
受入研究部: 気象衛星・観測システム研究部

西橋政秀
期　　間: H21.4.22～H22.3.31
研究課題名: 高精度センシング技術を用いた、列車運行判断のための災害気象の監視・予測手法の開発
受入研究部: 気象衛星・観測システム研究部

岡田正實
期　　間: H21.4.1～H22.3.31
研究課題名: 震源精度向上と地震活動情報の高度化に関する研究
受入研究部: 地震火山研究部

西川史朗
期　　間: H21.4.1～H22.3.31
研究課題名: ネスティング手法を用いた高精度海洋モデルの開発
受入研究部: 海洋研究部

坂本　圭
期　　間: H21.4.1～H22.3.31
研究課題名: ネスティング手法を用いた高精度海洋モデルの開発
受入研究部: 海洋研究部

千葉　長
期　　間: H21.4.1～H22.3.31
研究課題名: 民間航空機を活用したアジア太平洋域上空における温室効果気体の観測に関する研究
受入研究部: 地球化学研究部

猪股弥生
期　　間: H21.4.1～H22.3.31
研究課題名: 環境における人工放射能をトレーサーとした物質循環に関する研究
受入研究部: 地球化学研究部

Dickson, Andrew Gilmore
期　　間: H20.10.24～H22.3.31
研究課題名: 海洋における炭素・栄養塩・酸素データの国際的なコンパラビリティ確立と変

動の研究
受入研究部:　地球化学研究部

David Hydes
期　　間:　H20.10.24～H22.3.31
研究課題名: 海洋における炭素・栄養塩・酸素データの国際的なコンパラビリティ確立と変動の研究
受入研究部:　地球化学研究部

Jae Ryoung OH
期　　間:　H20.10.24～H22.3.31
研究課題名: 海洋における炭素・栄養塩・酸素データの国際的なコンパラビリティ確立と変動の研究
受入研究部:　地球化学研究部

8．3．海外研究機関等からの来訪者等

招聘研究者

Dr. Sun-Hee Shin（韓国　釜山国立大学）
期　　間:　平成 21 年 2 月 1 日～平成 21 年 8 月 31 日
用　　務:　21 世紀気候変動予測革新プログラム
担当研究者:　鬼頭昭雄

Dr. Paul Lawson（アメリカ　スペック社）
期　　間:　平成 21 年 5 月 16 日～平成 21 年 5 月 21 日
用　　務:　初期氷晶測定技術に関する打合せ　「渇水対策のための人工降雨・降雪に関する総合的研究」（科学技術振興調整費）
担当研究者:　村上正隆

Mr. Luis Alfonso Lopez Alvarez（コロンビア　水文・気象・環境研究所）
Mr. Fidel Alberto Pardo Ojeda（コロンビア　水文・気象・環境研究所）
Mr. Oscar Vinicio Chimborazo Guerron（エクアドル　国立気象水文研究所）
Mr. Leo Erick Pereyra Rodriguez（ボリビア水文・気象庁）
期　　間:　平成 21 年 9 月 28 日～平成 21 年 10 月 16 日
用　　務:　「高精度・高分解能気候モデルの開発」による予測結果の解釈についての研修（世界銀行）
担当研究者:　鬼頭昭雄　仲江川敏之

Dr. William D.Hall（アメリカ　大気科学研究センター）
期　　間:　平成 21 年 10 月 2 日～平成 21 年 11 月 30 日
用　　務:　共同研究「3 次元数津モデル及びリモートセンシングを応用した山岳域の降雪量分布の推定と水資源管理手法等に関する研究」の実施
担当研究者:　村上正隆

Dr. Prashant Goswami（インド　数値モデリングシミュレーションセンター）
期　　間:　平成 21 年 10 月 26 日～平成 21 年 10 月 31 日
用　　務:　人工降雨のための地上設置型発煙装置による雲シーディングに関するモデリングについての意見交換　「渇水対策のための人工降雨・降雪に関する総合的研究」（科学技術振興調整費）
担当研究者:　橋本明弘

Prof. Bin Wang（アメリカ　ハワイ大学）
期　　間:　平成 21 年 11 月 1 日～平成 21 年 11 月 25 日
用　　務:　21 世紀気候変動予測革新プログラム
担当研究者:　鬼頭昭雄

Prof. Yuqing Wang（アメリカ　ハワイ大学）
期　　間:　平成 21 年 11 月 29 日～平成 21 年 12 月 19 日
用　　務:　21 世紀気候変動予測革新プログラム
担当研究者:　鬼頭昭雄

Dr. William D.Hall（アメリカ　大気科学研究センター）
期　　間:　平成 22 年 1 月 14 日～平成 22 年 3 月 31 日
用　　務:　「渇水対策のための人工降雨・降雪に関する総合的研究」（科学技術振興調整費）

担当研究者:　村上正隆

Prof. Jens Hesselbjerg Christensen（デンマーク気象庁）
期　　間:　平成 22 年 1 月 24 日～平成 22 年 1 月 30 日

Prof. Masao Kanamitsu（アメリカ　スクリプス研究所）
期　　間:　平成 22 年 1 月 22 日～平成 22 年 1 月 29 日

Prof. Raymond W.Aritt（アメリカ　アイオワ州立大学）
期　　間:　平成 22 年 1 月 24 日～平成 22 年 1 月 30 日

Prof. Lipiang Sun（アメリカ　コロンビア大学国際気候予測研究所）
期　　間:　平成 22 年 1 月 24 日～平成 22 年 1 月 28 日

Prof. L.Ruby Leung（アメリカ　パシフィックノースウェスト国立研究所）
期　　間:　平成 22 年 1 月 24 日～平成 22 年 1 月 28 日

Dr. Christopher Lawrence Castro（アメリカ　アリゾナ大学）
期　　間:　平成 22 年 1 月 24 日～平成 22 年 1 月 28 日

Dr. Kei Yoshimura（アメリカ　スクリプス研究所）
期　　間:　平成 22 年 1 月 24 日～平成 22 年 1 月 28 日

Dr. Philippe Lucas-Picher（デンマーク気象庁）
期　　間:　平成 22 年 1 月 24 日～平成 22 年 1 月 30 日
用　　務:　国際ワークショップ「日本域の力学的ダウンスケーリング」での発表・議論
「地球温暖化にかかわる政策支援と普及啓発のための気候変動シナリオに関する総合的研究　サブ課題 3 温暖化影響評価のためにマルチモデルアンサンブルとダウンスケーリングの研究」（地球環境研究総合推進費）
担当研究者:　高薮　出

Prof. Congbin Fu（中国科学院）
Prof. Zhiwei Han（中国科学院）
Dr. Deming Zhao（中国科学院）
Dr. Xiong Zhe（中国科学院）
Ms. Jia Wu（中国気象科学研究院）
期　　間:　平成 22 年 1 月 27 日～平成 22 年 1 月 30 日
Dr. Shuyu Wang（中国科学院）
Ms. Ying Yang（中国科学院）
Dr. Jianping Tang（中国　南京大学）
Ms. Hongxia Gao（中国　南京大学）
Dr. Igor Markovich Shkolnik（ロシア　Voeikov Main Geophysical Observatory）
期　　間:　平成 22 年 1 月 24 日～平成 22 年 1 月 30 日
用　　務:　RMIP（東アジアにおける地域気候モデルの比較実験）PhaseⅢ
担当研究者:　栗原和夫

Prof. In-Sik Kang（韓国　ソウル国際大学）
期　　間:　平成 22 年 2 月 24 日～平成 22 年 3 月 16 日
用　　務:　21 世紀気候変動予測革新プログラム
担当研究者:　鬼頭昭雄

Prof. Tianjun Zhou（中国科学院）
期　　間:　平成 22 年 2 月 24 日～平成 22 年 3 月 6 日
用　　務:　21 世紀気候変動予測革新プログラム
担当研究者:　鬼頭昭雄

Dr. David C. Rogers（アメリカ　大気科学研究センター）
期　　間:　平成 22 年 3 月 28 日～平成 22 年 4 月 1 日

用　　務: エーロゾル・雲核・氷晶核の航空機観測技術に関する打合せ　「渇水対策のための人工降雨・降雪に関する総合的研究」(科学技術振興調整費)
担当研究者: 村上正隆

Dr. Jorgen B. Jensen（アメリカ　大気科学研究センター）
期　　間: 平成 22 年 3 月 29 日～平成 22 年 4 月 2 日
用　　務: 巨大雲核の雲降水への影響と巨大雲核測定技術に関する打合せ　「渇水対策のための人工降雨・降雪に関する総合的研究」(科学技術振興調整費)
担当研究者: 村上正隆

JICA 研修受け入れ

平成 21 年度　中華人民共和国　国別研修　「境界層観測１・２」コース
「日中気象災害協力研究プロジェクト」
期　　間: 平成 21 年 5 月 18 日～平成 21 年 5 月 25 日
Mr. SUN Ji-Hua (孫　績華)
Mr. QIN Ning-Sheng(秦　寧生)
担当研究者: 萩野谷成徳

平成 21 年度　集団研修　アジア地域「気候変動への適応にかかる能力強化」コース
期　　間: 平成 21 年 5 月 22 日～平成 21 年 6 月 19 日
Ms. FERDOUSI Nazlee（バングラデシュ
南アジア地域協力協会（SAARC）気象研究センター）
Mr. MAKMUR Erwin Eka Syahputra（インドネシア 気象地質庁）
Ms. SOLIS Ana Liza Solmoro（フィリピン 大気地球物理天文サービス庁（PAGASA））
Mr. CHAOWIWAT Winai （タイ　チュラロンコーン大学)
Mr. TRAN Trong Dinh （ベトナム　気象水文環境研究所）
担当研究者: 鬼頭昭雄　楠昌司　佐藤康夫（客員研究員）

平成 21 年度　メキシコ国　国別研修　「気候変動予測」コース
期　　間: 平成 21 年 9 月 28 日～平成 21 年 10 月 16 日
Mr. MENDEZ PEREZ Juan Matias（メキシコ　国立自治大学）
Mr. MONTERO MARTINEZ Martin Jose（メキシコ水技術機関）
Mr. ZERMENO DIAZ David Maximiliano（メキシコ　国立自治大学）
担当研究者: 鬼頭昭雄　仲江川敏之

集団研修「気象業務能力向上」
期　　間: 平成 21 年 10 月 21 日～平成 21 年 10 月 23 日
・（気候情報コース）
Mr. TAMANG Tayba Buddha（ブータン水文気象局 気象部門 技術者）
Ms. TEP Phollarath（カンボジア 気象局気候部門 副部門長）
Ms. ERDENEBADRAKH Munkhjargal（モンゴル気象水文局
気候変動・環境研究センター 研究官）
Ms. WAR War Thein（ミャンマー気象水文局 気象センター 予報官）

・（短期予報コース）

Mr. KHAN Mohammad Abdur Rahman（バングラデシュ気象局
暴風警報センター 気象官補）

Mr. SHARMA Sajiva Nand（フィジー気象局 予報センター 航空技術官）

Ms. DAVARY ADALATPANAH Fatemeh（イラン気象局 情報技術部
データ処理センター長）

Mr. MENDIS Murukkuwadura Meril Prasantha（スリランカ気象局
バンダラナイケ国際空港気象台 気象官）

担当研究者:　中村誠臣　田中実　上野充　徳野正己　別所康太郎　毛利英明　三上正男
増田一彦　上清直隆　石元裕史　真野裕三

9. 委員・専門家

ここでは、平成 21 年度に気象研究所の職員が外部機関から委嘱を受けた委員・専門家（平成 21 年度以前からの継続を含む）について、個人別に五十音順で掲載している。

9．1. 国際機関の委員・専門家

青木輝夫　・気象学・大気科学国際協会（IAMAS）* 国際放射委員会（IRC）委員

青山道夫　・国際連合教育科学文化機関政府間海洋学委員会と国際海洋調査探検機構共同の栄養塩標準に関する専門委員会　議長（chair of the Joint IOC-ICES study group on nutrient standards）

五十嵐康人　・気候と大気研究に応用される自然放射性核種の発生と計測に関する専門家国際会議科学諮問委員

上野　充　・台風委員会（TC）*　台風研究調整グループ（TRCG）委員
・天然資源の開発利用に関する日米会議（UJNR）　耐風・耐震構造専門部会　専門部会委員
・天然資源の開発利用に関する日米会議（UJNR）耐風・耐震構造専門部会作業部会 D 委員

尾瀬智昭　・世界気候研究計画（WCRP）*　気候の変動性及び予測可能性研究計画（CLIVAR）季節から数年スケールの気候予測に関する作業部会（WGSIP）委員
・気候情報・予測サービス（CLIPS）* 季節内・季節・年々の予測のための研究ニーズに関する専門家チーム 委員

蒲地政文　・全球気候観測システム（GCOS）* 気候のための海洋観測パネル（OOPC）　全球海洋データ同化実験オーシャンビュー科学運営チーム（GOVST）　委員
・WMO/IOC 合同海洋・海上気象専門委員会（JCOMM）　現業海況予報システムに関するエキスパートチーム（ET-OOFS）　委員

鬼頭昭雄　・気候変動に関する政府間パネル（IPCC）「気候と水に関する技術報告」リードオーサー

斉藤和雄　・世界天気研究計画（WWRP）* メソスケール天気予報研究作業部会（WGMWFR）委員
・世界天気研究計画（WWRP）北京 2008 研究開発プロジェクト（B08RDP）*　国際科学運営委員会（ISSC）委員

柴田清孝　・世界気候研究計画（WCRP）* 成層圏気候影響研究計画-科学運営委員会（SSG-SPARC）報告書リードオーサー

* 世界気象機関（WMO）に属する委員会等

瀬古　弘　・世界天気研究計画（WWRP）北京 2008 研究開発プロジェクト（B08RDP）* 国際技術サポートチーム（ITeST）委員

辻野博之　・世界気候研究計画（WCRP）* 気候の変動性及び予測可能性研究計画（CLIVAR）海洋モデル開発作業部会（WGOMD）委員

仲江川敏之　・気候情報・予測サービス（CLIPS）* 気候と水に関するラポーター

中澤哲夫　・世界天気研究計画（WWRP）* THORPEX 国際運営委員会（ICSC-THORPEX）委員
・世界天気研究計画（WWRP）* THORPEX アジア地域委員会 議長
・第Ⅱ地区協会（RAⅡ） WWRP-THORPEX に関するラポーター
・天然資源の開発利用に関する日米会議（UJNR） 耐風・耐震構造専門部会 幹事会委員

三上正男　・天然資源の開発利用に関する日米会議（UJNR）耐風・耐震構造専門部会作業部会 D 委員
・Aeolian Research Associate Editor

村上正隆　・世界天気研究計画（WWRP）* 気象改変専門家チーム 委員

吉川澄夫　・天然資源の開発利用に関する日米会議（UJNR） 耐風・耐震構造専門部会 専門部会委員

* 世界気象機関（WMO）に属する委員会等

９．２．国内機関の委員･専門家

青木輝夫　・（社）日本気象学会　第 35 期山本・正野論文賞推薦委員会委員
・（社）日本気象学会　第 35 期 SOLA 編集委員
・（学）東海大学情報技術センター 地球環境変動観測ミッション（GCOM）委員会委員
・（社）日本雪氷学会　理事
・国際放射委員会事務局　国際放射委員
・筑波大学　博士論文審査に係る予備審査委員
・筑波大学　学位論文審査委員会委員

青梨和正　・（学）東海大学情報技術センター 地球環境変動観測ミッション（GCOM）委員会委員

青柳曉典　・（社）日本気象学会　第 35 期天気編集委員

青山道夫　・茨城県　茨城県東海地区環境放射線監視委員会調査部会専門員
・（社）日本アイソトープ協会　理工学部会常任委員会常任委員
・（社）日本アイソトープ協会　理工学部会超低レベル放射能測定専門委員会専門委員長
・第 46 回アイソトープ・放射線研究発表会事務局　第 46 回アイソトープ・放射線研究発表会運営委員会幹事
・第 47 回アイソトープ・放射線研究発表会事務局　第 47 回アイソトープ・放射線研究発表会運営委員会幹事

五十嵐康人　・（社）日本アイソトープ協会　「第 47 回アイソトープ・放射線研究発表会」運営委員
・（財）日本分析センター　平成 21 年度環境放射線等モニタリングデータ評価検討会委員

石井雅男　・（独）海洋研究開発機構　地球観測システム構築推進プラン「海洋二酸化炭素センサー開発と観測基盤構築」研究運営委員会委員
・情報・システム研究機構国立極地研究所　情報・システム研究機構国立極地研究所運営会議南極観測審議委員会重点研究観測専門部会（Ⅷ期）委員
・日本学術会議事務局　日本学術会議委員

石井正好　・（独）海洋研究開発機構　招聘主任研究員

石崎　廣　・海洋気象学会　理事
・東京大学気候システム研究センター　研究協議会委員

石原正仁　・（社）日本気象学会　第 35 期気象用語検討委員会委員
・（社）電波産業会　ウィンドプロファイラレーダの多重化技術に関する調査検討会委員
・（財）河川情報センター　X バンドレーダ分科会委員
・（独）防災科学技術研究所　研究開発課題外部評価委員
・（社）日本地球惑星科学連合　環境・災害対応委員
・（株）東洋設計　NEDO からの受託事業「次世代風力発電技術研究開発事業（自然環境対応技術等（落雷保護対策））」のうち落雷保護対策検討委員会委員
・（社）日本気象学会　第 35 期気象災害委員会委員長
・（社）日本気象学会　第 35 期理事

石元裕史　・（社）日本気象学会　第 35 期講演企画委員

行本誠史　・（社）日本気象学会　第 35 期気象集誌編集委員

上野　充　・（独）土木研究所　天然資源の開発利用に関する日米会議耐風・耐震構造専門部会委員
・（独）土木研究所　天然資源の開発利用に関する日米会議耐風・耐震構造専門部会日本

側専門部会委員/作業部会D委員

内山明博　・（学）東海大学情報技術センター　EarthCARE/CPR 委員会委員
・（社）日本気象学会　第 35 期気象集誌編集委員
・（独）国立環境研究所　平成 21 年度地球温暖化観測推進ワーキンググループ委員

永戸久喜　・（社）日本気象学会　第 35 期講演企画委員
・（社）日本気象学会　第 35 期総合計画委員

尾瀬智昭　・（財）地球科学技術総合推進機構　「超高解像度大気モデルによる将来の極端現象の変化予測に関する研究」研究運営委員会委員
・日本学術会議事務局　日本学術会議環境学委員会・地球惑星科学委員会合同 IGBP・WCRP 合同分科会　特任連携会員
・日本学術会議事務局　日本学術会議環境学委員会・地球惑星科学委員会合同 IGBP・WCRP 合同分科会　CLIVAR 小委員会委員

勝間田明男　・（財）震災予防協会　震災予防協会編集委員会委員
・（社）日本地震学会　日本地震学会代議員

加藤輝之　・筑波大学　連携大学院方式に関わる教員（客員准教授）
・（社）日本気象学会　第 35 期気象集誌編集委員

蒲地政文　・文部科学省国際総括官　日本ユネスコ国内委員会自然科学小委員会調査委員
・（独）水産総合研究センター中央水産研究所　運営費交付金プロジェクト研究「わが国沿岸周辺域の高解像度生態系予測システムの開発」評価委員
・（独）海洋研究開発機構　地球観測システム構築推進プラン「インド洋観測研究ブイネットワークの構築」研究運営委員会委員
・（財）リモート・センシング技術センター　海洋・宇宙連携委員会委員
・（独）海洋研究開発機構　地球情報研究センターアドバイザー

釜堀弘隆　・日本学術会議事務局　日本学術会議環境学委員会・地球惑星科学委員会合同 IGBP・WCRP 合同分科会　MAHASRI 小委員会委員

上口賢治　・（社）日本気象学会　第 35 期電子情報委員
・（社）日本気象学会　第 35 期天気編集委員

鬼頭昭雄　・（独）海洋研究開発機構、（財）地球・人間環境フォーラム、（財）地球産業文化研究所 IPCC 国内連絡会メンバー
・筑波大学　筑波大学計算科学研究センター共同研究員
・（独）海洋研究開発機構　IPCC 第 5 次評価報告書に向けての国内連絡会準備会メンバー
・日本学術会議事務局　日本学術会議環境学委員会・地球惑星科学委員会合同 IGBP・WCRP 合同分科会　PAGES 小委員会委員
・日本学術会議事務局　日本学術会議環境学委員会・地球惑星科学委員会合同 IGBP・WCRP 合同分科会　CLIVAR 小委員会委員
・京都大学大学院理学研究科　非常勤講師
・筑波大学　連携大学院方式に関わる教員（客員教授）
・国際日本文化研究センター　平成 21 年度国際日本文化研究センター共同研究員
・（社）日本気象学会　第 35 期 SOLA 編集委員
・（財）電力中央研究所　電力中央研究所「研究評価委員」
・（独）国立環境研究所　平成 21 年度スーパーコンピュータ研究利用専門委員会委員
・（独）国立環境研究所　地球温暖化研究検討会（温暖化研究者フォーラム）委員
・（独）国立環境研究所　平成 21 年度地球温暖化観測推進ワーキンググループ委員

・(株) 日水コン　「温暖化の観測・予測及び影響評価統合レポート（仮称)」専門委員会委員
・(財) 地球科学技術総合推進機構　「超高解像度大気モデルによる将来の極端現象の変化予測に関する研究」研究運営委員会委員
・(独) 海洋研究開発機構　次世代スーパーコンピューター戦略プログラム　分野３「防災・減災に資する地球変動予測」運営委員会委員

楠　研一　・(社) 日本気象学会　第 35 期講演企画委員
・(社) 電気学会　自然災害の予測と監視のための電磁界技術調査専門委員会委員
・(社) 日本気象学会　第 35 期気象災害委員会委員

楠　昌司　・(財) 地球科学技術総合推進機構　「超高解像度大気モデルによる将来の極端現象の変化予測に関する研究」研究運営委員会委員
・(社) 日本気象学会　第 35 期気象研究ノート編集委員
・(財) 日本水土総合研究所　「平成 21 年度海外農業農村開発地球温暖化対策調査事業（かんがい施設温暖化適応策検討調査）検討委員会」委員

栗田　進　・(財) 環境科学技術研究所　微量元素葉面挙動調査検討委員会委員

栗原和夫　・(財) 地球科学技術総合推進機構　「超高解像度大気モデルによる将来の極端現象の変化予測に関する研究」研究運営委員会委員
・(財) 日本水土総合研究所　平成 21 年度農業水利基本問題検討委員会委員

小林隆久　・(学) 東海大学情報技術センター　EarthCARE/CPR 委員会委員

齊藤和雄　・(社) 日本気象学会　第 35 期学会賞推薦委員
・(社) 日本気象学会　第 35 期 SOLA 編集委員
・(独) 海洋研究開発機構　21 世紀気候変動予測革新プログラム「地球システム統合モデルによる長期気候変動予測実験」研究運営委員会委員
・(独) 海洋研究開発機構　次世代スーパーコンピューター戦略プログラム　分野３「防災・減災に資する地球変動予測」運営委員会委員

櫻井孝雄　・(財) 国際科学振興財団　つくば WAN 研究交流委員会委員

澤　庸介　・日本学術会議事務局　日本学術会議委員
・(財) 日航財団　地球環境観測推進委員会委員

柴田清孝　・(独) 国立環境研究所　客員研究員
・(社) 日本気象学会　第 35 期気象集誌編集委員
・(学) 東海大学情報技術センター　静止大気ミッション検討委員会委員
・日本学術会議事務局　日本学術会議委員
・武蔵大学　非常勤講師

小司禎教　・(社) 日本気象学会　第 35 期天気編集委員

鈴木　修　・日本風工学会　日本風工学会評議員
・(社) 日本気象学会　第 35 期気象災害委員会委員
・(株) 伊藤忠テクノソリューションズ　「5GH z 帯等レーダの周波数有効利用技術に係る調査検討会」委員

清野直子　・(社) 日本気象学会　第 35 期気象研究ノート編集委員

関山　剛　・(社) 日本気象学会　第 35 期天気編集委員

高橋俊二　・茨城県　茨城県東海地区環境放射線監視委員会調査部会専門員

高薮　出　・水文・水資源学会　編集出版委員
・(株) 日水コン　「温暖化の観測・予測及び影響評価統合レポート（仮称)」専門委員会

委員

田中泰宙　・（社）日本気象学会　第 35 期 SOLA 運営委員

津口裕茂　・（社）日本気象学会　第 36 期選挙管理委員

辻野博之　・文部科学省「２１世紀気候変動予測革新プログラム」「高解像度気候モデルによる近未来気候変動予測に関する研究」運営委員会委員

・日本学術会議事務局　日本学術会議委員

・（社）日本気象学会　第 35 期 SOLA 編集委員

露木　義　・（独）日本学術振興会　科学研究費委員会専門委員

・日本ユネスコ国内委員会自然科学小委員会 IHP 分科会　IHP 分科会トレーニング・コース WG 委員会委員

・（独）海洋研究開発機構　次世代スーパーコンピューター戦略プログラム分野３「防災・減災に資する地球変動予測」運営委員会委員

徳野正己　・英国国立ウェールズ大学大学院　非常勤講師（客員講師）

・（社）日本気象学会　第 35 期気象研究ノート編集委員

永井智広　・（独）理化学研究所　客員研究員

・首都大学東京システムデザイン学部　検収員

・（社）計測自動制御学会計測部門リモートセンシング部会　部会運営委員

・レーザレーダ研究会　レーザレーダ研究会運営委員

仲江川敏之　・東京大学生産技術研究所　「土壌・積雪水当量の全球解析及び気候変動への影響に関する研究」研究員

・（社）土木学会　水工学委員会水文部会委員

・水文・水資源学会　国際誌編集委員会委員

・水文・水資源学会　研究調整委員会委員

・大学共同利用機関法人人間文化研究機構　平成 21 年度総合地球環境学研究所共同研究員

・国土交通省河川局　「水災害分野の気候変化への適応策に関する国際貢献のあり方 WG」に関する委員

・（社）国際建設技術協会　日本の河川管理技術の海外展開に関する意見交換会メンバー

中里真久　・（社）日本気象学会　第 35 期講演企画委員

中澤哲夫　・（学）東海大学情報技術センター 地球環境変動観測ミッション（GCOM）委員会委員

・（独）土木研究所　天然資源の開発利用に関する日米会議耐風・耐震構造専門部会日本側専門部会委員

・（独）土木研究所　天然資源の開発利用に関する日米会議耐風・耐震構造専門部会日本側専門部会幹事会委員

・（独）海洋研究開発機構　平成 21 年度第 1 回地球観測システム構築推進プラン「海大陸レーダーネットワーク構築」研究運営委員会委員

・日本学術会議事務局　日本学術会議委員

庭野匡思　・（社）日本気象学会　第 35 期天気編集委員

萩野谷成徳　・（社）日本気象学会　第 35 期天気編集委員

橋本明弘　・（社）日本気象学会　第 35 期講演企画委員

・（社）日本気象学会　第 35 期総合計画委員

林　修吾　・（社）日本気象学会　第 35 期天気編集委員

林　豊　・文部科学省　地震調査研究推進本部専門委員

平田賢治　・（独）海洋研究開発機構　招聘主任研究員
・（独）土木研究所　天然資源の開発利用に関する日米会議耐風・耐震構造専門部会日本側専門部会作業部会H委員
・（財）沿岸技術研究センター　津波防災情報の検討 WG 及び東北における津波防災情報連絡協議会委員

藤部文昭　・（独）防災科学技術研究所　大型降雨実験施設運用委員会委員
・国際都市気象学会（IAUC）　ICUC（第 7 回国際都市気象会議）実行運営委員
・（社）日本気象学会　第 35 期常任理事
・（社）日本気象学会　第 35 期講演企画委員
・（社）日本気象学会　第 35 期総合計画委員
・（社）日本気象学会　第 35 期天気編集委員
・（社）日本気象学会　第 35 期電子情報委員
・（社）日本気象学会　第 35 期各賞候補者推薦委員
・（社）日本気象学会　第 35 期気象災害委員会委員
・日本風工学会　第 17 期編集・広報委員会委員
・日本気象予報士会　日本気象予報士会表彰審査委員会委員
・筑波大学　連携大学院方式に関わる教員（客員教授）
・第 21 回風工学シンポジウム運営委員会　第 21 回風工学シンポジウム運営委員会委員
・（社）環境情報科学センター　平成 21 年度モデル地域における未利用水有効活用検証に関する業務検討委員会委員
・（社）環境情報科学センター　平成 21 年度ヒートアイランド現象による環境影響等に関する調査業務検討委員会委員

別所康太郎　・（社）日本気象学会　第 35 期天気編集委員

干場充之　・（独）建築研究所　建築研究所研究評価委員会地震工学分科会委員
・（社）日本地震学会　日本地震学会代議員
・京都大学防災研究所　非常勤講師
・（財）地震予知総合研究振興会　研究委員会委員
・（社）日本地震学会　強震動委員会委員

前田憲二　・文部科学省　地震調査研究推進本部専門委員
・文部科学省　地震調査研究推進本部地震調査委員会地震活動の予測的な評価手法検討小委員会委員

松枝秀和　・（独）国立環境研究所　平成 21 年度地球温暖化観測推進事務局ワーキンググループ委員
・（財）日航財団　航空機による地球環境観測推進委員会委員
・大学共同利用法人人間文化研究機構総合地球環境学研究所　平成 21 年度総合地球環境学研究所共同研究員

馬淵和雄　・日本学術会議事務局　日本学術会議委員

三上正男　・（独）土木研究所　天然資源の開発利用に関する日米会議耐風・耐震構造専門部会作業部会 D 委員
・（独）科学技術振興機構　科学技術論文発信・流通促進事業アドバイザー委員会委員
・（社）日本気象学会　第 35 期総合計画委員
・（社）日本気象学会　第 35 期電子情報委員
・（社）日本気象学会　第 35 期 SOLA 編集委員長
・（社）日本気象学会　第 35 期国際学術交流委員

・（社）日本気象学会　第 35 期教育と普及委員
・（独）土木研究所　天然資源の開発利用に関する日米会議耐風・耐震構造専門部会日本側専門部会委員
・（社）海外環境協力センター　「平成 21 年度黄砂問題調査検討事業」黄砂問題検討会委員
・（独）科学技術振興機構　科学技術論文発信・流通促進事業アドバイザー委員会開発分科会委員
・（独）科学技術振興機構　次期科学技術情報発信・流通総合システム開発のための技術審査委員会委員
・東京大学大学院理学系研究科　博士学位論文審査委員会委員

緑川　貴　・（社）国際環境研究協会　平成 21 年度地球環境研究企画委員会第 2 研究分科会委員

村上正隆　・（学）東海大学情報技術センター　EarthCARE/CPR 委員会委員
・（財）電力中央研究所　送電設備の雪害に関する研究委員会委員
・東京大学気候システム研究センター　非常勤講師（客員教授）
・（社）日本気象学会　第 35 期気象用語検討委員
・日本学術会議事務局　日本学術会議委員
・東京大学大学院理学系研究科　博士学位論文審査委員会委員

本井達夫　・（財）電力中央研究所地球工学研究所　「海洋大循環モデルによる海水中人工放射性物質濃度計算検討委員会」委員

矢野敏彦　・（学）東海大学情報技術センター　静止大気観測ミッション検討委員会委員
・（独）水産総合研究センター　研究課題評価会議外部評価委員
・筑波研究学園都市交流協議会　「国際化推進専門委員会」委員
・（財）日航財団　航空機による地球環境観測推進委員会委員

山内　洋　・（社）日本気象学会　第 35 期気象災害委員会委員

行本誠史　・（社）日本気象学会　第 35 期気象集誌編集委員

吉川澄夫　・（独）土木研究所　天然資源の開発利用に関する日米会議耐風・耐震構造専門部会日本側専門部会委員
・国土交通省国土地理院　地震予知連絡会委員

吉田康宏　・（社）日本地震学会　日本地震学会代議員
・（独）建築研究所　国際地震工学研修カリキュラム部会委員